

～芝祐靖作品演奏会 その2～

芝祐靖作品集、2回目の今回はバラエティーに富んだ作品を集めました。芝によって再興された「伎楽」はいかにも楽しく、「斑鳩の風」では復元楽器の箏篋が古の奈良の風を奏でます。また「二つの面」は採桑者と綾切の面の印象を五重奏曲として綴った作品です。後半の「呼韓邪單于」は遠く匈奴の地に嫁いだ王昭君の悲話を、管絃16名と歌によって詩情豊かに表現します。この度新CDも完成し、芝の代表作品の一つに挙げられる大作です。

伎楽より 呉女、崑崙、迦樓羅 他
(1980-89年 横笛、細腰鼓、銅鑼、銅拍子)

斑鳩の風 (1991年 箏篋、笙)

二つの面 (1963/95年 笙、箏、龍笛、琵琶、箏)

古典様式による新作雅楽組曲
呼韓邪單于～王昭君悲話～ (1999年 管絃16名、歌)

2012年1月26日 木 午後7時開演
(開場6時半)

四谷区民ホール

前売・予約 2,500円 当日 3,000円

チケット申し込み 枚数、氏名、連絡先(電話・ファクス番号)を明記の上、以下の方法でお申し込みください。後ほど御連絡いたしますので御確認ください。

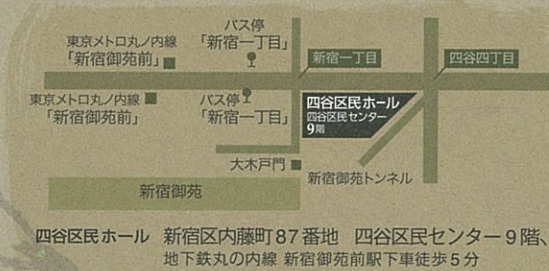
FAX: 03-5269-2011 (伶楽舎) ファクスのみの取り扱い (1/25、17:00まで)

Eメール: ticket0126@reigakusha.com (1/24、17:00まで)

●東京コンサートのHPから予約してセブンイレブンでチケットを受け取ることもできます。

webチケット: <http://www.tokyo-concerts.co.jp> より申し込み

電話予約: TEL. 03-3226-9755 (10:00～18:00/土日祝休み)



四谷区民ホール 新宿区内藤町87番地 四谷区民センター9階、
地下鉄丸の内線 新宿御苑前駅下車徒歩5分

助成: 芸術文化振興基金 公益財団法人 花王 芸術・科学財団
協力: 東京コンサーツ

伶楽舎 〒160-0012 新宿区南元町19-2 千日谷会堂内
Tel&Fax: 03-5269-2011 <http://www.reigakusha.com>

芝祐靖 1935年東京生まれ。1955年宮内庁楽部楽生科卒業、1957年同楽部楽師となる。1984年宮内庁を退官、横笛を中心とした活動を始め、国内外に広く古典雅楽、現代雅楽を紹介している。芸術選奨文部大臣賞(1987)、モービル音楽賞(1997)、紫綬褒章(1999)、芸術院賞・恩賜賞(2003)、旭日中授章(2009)他、受賞。伶楽舎音楽監督。国立音楽大学招聘教授。日本芸術院会員。文化功労者(2011)。

客演 佐々木冬彦(箏篋)、下野戸亜弓(歌)

伶楽舎 1985年に発足した雅楽演奏団体。音楽監督・芝祐靖。現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器、現代作品の演奏等、幅広い活動を展開。国内各地の他、米国、欧州諸都市で公演。2002年中島健蔵音楽賞特別賞受賞。

石川高、小林勝幸、酒井麻椰、笹本武志、鈴木絵理、田口和美、田島和枝、田中康真、田淵勝彦、角田真美、東野珠実、中村かほる、中村華子、中村仁美、野田美香、日比和子、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、本橋文、八百谷啓、八木千暁

伶 倫 楽 遊

企画主催 伶楽舎
音楽監督 芝祐靖